



大切なお子さんを事故から守りましょう

こんにちは！地域医療・健康課の保健師です。

みなさんはお子さんと過ごされる生活の中でヒヤッとされたことはないでしょうか。

子どもの事故は家庭生活の中で起こることが多いと言われていますが、周りの大人たちが身の回りの環境にちょっとした注意を払い、予防策をとっておくことで防ぐこともできます。この機会に、こども目線で家庭の中を安全点検し、『我が家の事故予防』についてぜひ家族みんなで考えてみませんか。

○窒息・誤飲に注意！！

赤ちゃんはなんでも口にいれます。

赤ちゃんの寝ているそばにビニール袋やひも類を置かないようにしましょう

洗剤や化粧品などは子どもの目にふれない、届かないところへ片付けましょう。

(強力な)マグネットやボタン電池の誤飲は大変危険です。おもちゃとして、与えないようにしましょう。

○溺れに注意！！

わずか10cmの深さの水でも溺れてしまいます。

浴槽や洗濯機の水は必ず抜いたり、浴室に入れないようにしましょう。

入浴中や水遊びの際は、子どもから目を離さないようにしましょう。

○転倒・転落に注意！！

ベッドに寝かせるときはベッド柵を必ず上げておきましょう。

階段にベビーガードをつけるなどし、転落しないようにしましょう。

この円(直径 39 mm)の中を通る物は赤ちゃんの口に入ります

◇◆病气やけが、緊急時の相談窓口◆◇

『但馬地域 小児救急医療電話相談』

★TEL：0796-22-9988
(毎日、夜間(19:00~22:00)相談対応)

『こども医療電話相談』

★TEL：#8000(プッシュホン回線、携帯電話)
078-304-8899(ダイヤル回線)

〔平日、土曜日は18:00~翌朝8:00〕

〔日曜日、祝日及び年末年始は8:00~翌朝8:00 相談対応〕



もしも、頭を打ったら
どうしたらいいの？

~次のような症状がないか

見ておきましょう~

- 意識がない
- けいれんを起こした
- 何回も吐く
- 打った部分がへこんでいる
- 出血がとまらない など...

様子がおかしいと感じたら、

すぐに119番に電話してください。

※その時は症状がなくても

しばらくは注意しておきましょう。



◇◆毒性の高いものを飲み込んだ場合の相談窓口◆◇

『中毒110番(公財)日本中毒情報センター』

●大阪中毒110番

TEL：072-727-2499(24時間・365日対応)

●たばこ誤飲事故専用電話

TEL：072-726-9922(自動音声による情報提供)